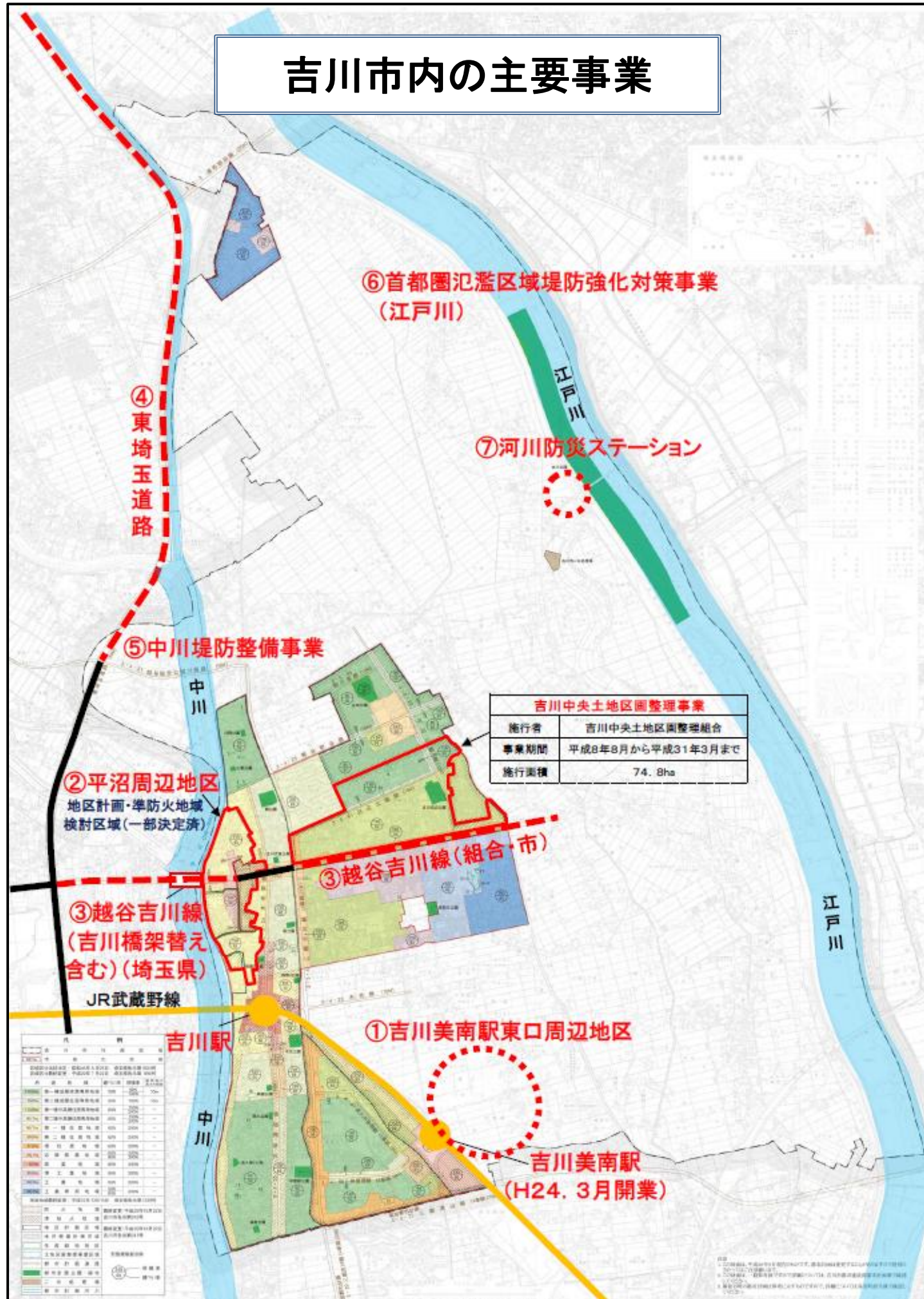


吉川市内の主要事業



吉川美南駅



①吉川美南駅東口周辺地区のまちづくり<吉川市>

第5次吉川市総合振興計画（平成24～33年度）では、吉川美南駅を中心とした武蔵野操車場跡地と吉川美南駅周辺地域を、各種都市機能を備えた複合新拠点として位置付けています。

平成24年3月に吉川美南駅が開業し、周辺地域への開発の機運が高まってきていることから、現在、吉川美南駅東口周辺地区では、土地区画整理事業を進めるため、地権者等の合意形成を図りつつ、早期の市街化区域への編入に向け、関係機関との調整を進めています。

②平沼周辺地区のまちづくり<吉川市>

平沼周辺地区は、中川の水運や街道の陸運で古くから栄え、吉川を中心市街地としてまちの発展を支えてきた地区です。その反面、古くから栄えたことにより、道路などの整備が十分でないまま、住宅や店舗等が建ち並び、防災上の課題を抱えている市街地でもあります。

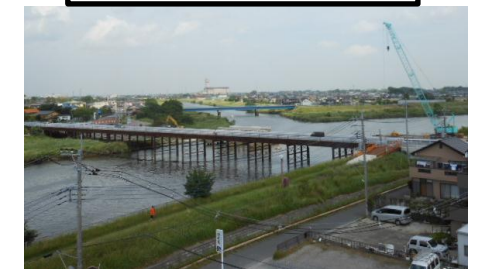
現在、住民の代表からなる平沼周辺地区まちづくり協議会で、平沼周辺地区を6地区に区分し、まちづくりのルール（地区計画及び準防火地域）の導入を進めています。

③越谷吉川線の整備（吉川橋架替え含む）

<埼玉県・吉川市・吉川中央土地区画整理組合>

吉川の玄関口と言える越谷吉川線（都市計画道路）に架かる吉川橋については、埼玉県で架替え事業を進めています。平成26年11月には仮橋の建設が完了し、現在、現橋の撤去と用地買収を進めています。また、市でも、越谷吉川線の全線開通に向け、大場川以東の区間について、用地買収を進めています。

吉川橋（仮橋）



④東埼玉道路の整備<国土交通省>

東埼玉道路は、埼玉県八潮市（外環道）を起点に埼玉県春日部市（国道16号）に至る延長約17.6kmの地域高規格道路で、東北自動車道や常磐自動車道などの高規格幹線道路を補完するとともに、国道4号の交通混雑の緩和や東埼玉道路沿線の開発事業を支援する幹線道路です。

東埼玉道路は、自動車専用部（地域高規格道路）と一般部（国道4号）が併設する構造となっており、現在は、起点（外環道）から吉川市内までの一般部の延長約5.7kmが開通しています。

⑤中川堤防整備事業<国土交通省>

中川では無堤部や堤防高が不足している箇所があり、そのため、堤防の新設及び嵩上げを順次実施しています。市内の右岸側では、用地買収が完了し、平成26年度には、堤防の新設工事がほぼ完了しました。なお、旧堤防撤去後の高水敷について、地元から有効利用が望まれています。

⑥首都圏氾濫区域堤防強化対策事業（江戸川）<国土交通省>

江戸川の堤防は、過去に幾度となく嵩上げや拡幅を行っており、堤防の土質が一様ではなく、堤防の安全性にもバラツキが生じているため、これまでに浸透による漏水等の被害が発生しています。そのため、浸透に対する堤防の安全性を向上させることを目的として、平成16年度より堤防断面拡大工法による堤防強化を実施しており、現在は、用地買収と築堤工事を進めており、市内の一部区間では、築堤工事が完了しています。

⑦河川防災ステーションの整備<国土交通省>

洪水などによる被害を最小限にするため、災害時の緊急復旧に必要な資材の備蓄、作業スペース、ヘリポート、水防センター等を配備し、迅速かつ円滑な復旧活動を行うための拠点（河川防災ステーション）を整備しています。現在は、用地買収と水路の付け替え工事等を進めています。